書式 I — 1 指屈筋腱機能評価表

カルテN	lo. (ID)	氏名			男・女	年齢		歳	利き手	右·左	患側	右·左·	両側
診断名													
10 +/ 62	1	: 434	検査日	年		月	日	初診	日	4	Ŧ	月	日
検者名		(医師·OT·PT)	受傷日	年		月	日	手徘	月	3	Ŧ	月	日

					IP/AM(ROM)	MP/AM(ROM)	TAM	%TAM	Extension lag IP
15	1.	指	患	指		9		2	
D	Ŧ.	1日	対側	指					

			DIP/AM(ROM)	PIP/AM(ROM)	MP/AM(ROM)	TAM	%TAM	Extension lag (PIP/DIP)
示	- 11	患指						
小	指	対側指	,					
	#6	患 指						
中		対側指		,				
тщ	指	患指						
環	佰	対側指		9				3
els	HS	患指				9		
小	指	対側指						

最終改善度

Excellent

90%以上

Good

75%以上

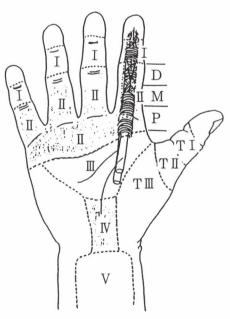
Fair

50%以上

Poor

50%未満

(術後 年 カ月)



Zone II については遠位 $\frac{1}{3}$ (D), 中央 $\frac{1}{3}$ (M), 近位 $\frac{1}{3}$ (P)の $\frac{3}{3}$ 者に区分する.

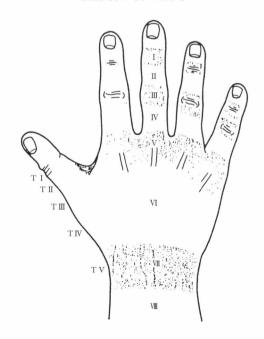
書式 I — 2 指伸筋腱機能評価表

カルテN	lo. (ID)	氏名			男・女	年齢		歳	利き手	右·左	患側	右·左·	両側
診断名													
検者名		· ·	検査日	年		月	日	初診	日	4	¥	月	日
快有石		(医師·OT·PT)	受傷日	年		月	日	手術	日	4	ŧ	月	日

南州		IP/AM(ROM)	MP/AM(ROM)	TAM	%TAM
п. К	患指				
母 指	対側指				

=3. - 4			DIP/AM(ROM)	PIP/AM(ROM)	MP/AM(ROM)	TAM	%TAM
示	示 指	患 指	,				
小	1日	対側指					
中	tts	患 指					
Т.	中 指	対側指					
環	指	患指					*
垛	1日	対側指					
ds	小 指	患指					
/1,		対側指					

損傷部位(○で記入)



腱損傷機能評価表の記載法

1. 指屈筋腱機能評価

測定は、関節を特定の肢位に固定しないで、全指を同時に伸展ないし屈曲させた時の角度を測定する。ただし浅指屈筋腱の場合は他指過伸展位で測定する。

A. 長母指屈筋腱の機能評価

B. 示~小指屈筋腱の機能評価

C. 伸展不足角を記載しておくと便利である.

II. Stricklandの評価基準

示指
$$\sim$$
小指 $\frac{\text{ActivePIP} + \text{DIP flexion-extension lag}}{175^{\circ}} \times 100 = \%$ of normal active PIP and DIP motion
母指 $\frac{\text{Active IP} + \text{MP flexion-extension lag}}{175^{\circ}} \times 100 = \%$ of normal active IP and MP motion of thumb

	Origin	al	Adjusted				
	PIP+DIP PIP+DIP-extension lag			PID+DID	PIP+DIP-extension lag		
	return (%)	degree		return (%)	degree		
Excellent	85-100	150°<	Excellent	75-100	132°<		
Good	70-84	125-149°	Good	50-74	88-131°		
Fair	50-69	90-124°	Fair	25-49	44-87°		
Poor	< 50	$<$ 90 $^{\circ}$	Poor	< 25	<44°		

StricklandJW: Results of flexor tendon surgery in zone II. Hand Clinics. 1:167-179, 1985.

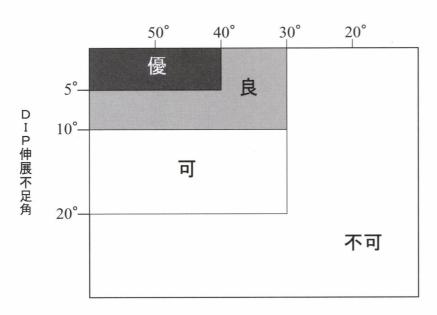
Ⅲ. 指伸筋腱機能評価

A. 母指伸筋腱機能評価

B. 示~小指伸筋腱機能評価

参考 槌指の機能評価

DIP関節可動角度



成績判定基準

蟹江純一ほか:最近14年間に経験した mallet finger についての 検討. 整形外科, 34:499-1501, 1983. より引用

蟹江の評価基準は腱性槌指・骨性槌指に使用されるため腱機能評価の項に記載した.